



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2012年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

投票日は12月16日

衆院選首相、16日解散決断

野田政権は14日の政府・民主三役会議で、衆院選を12月4日公示、16日投票とすることを決めた。野田佳彦首相が

11月14日の党首討論で自民党の安倍晋三総裁に対し次期通常国会での衆院議員定数削減の確約を前提に「今週16日に衆院



自民党の安倍総裁との党首討論で「今週16日に衆院を解散してもいいと思っている」と表明した野田首相。14日午後、国会

を解散してもいいと思っている」と表明、自民党が緊急幹部会で受け入れを決めたことで決断した。衆院選が実施されれば、政権交代した2009年8月以来約3年ぶりとなる。自民党が政権奪還を実現できるかが最大の焦点で、日本維新の会など地域政党の躍進やそれに伴う政界再編の可能性も含んでいる。

首相は公債発行特例法成立など解散の条件に挙げた3課題

のうち2課題に見通しが付いたのを踏まえ、衆院選挙制度改革に道筋を付け、自民、公明両党首と8月に交わした「近いうち」解散の合意を履行すべきだと決断した。民主党内にはなお異論も残っている。

選挙制度改革で首相は「1票の格差」を是正するため小選挙区定数を「0増5減」する法案の成立を急ぎ、議員定数削減協議の具体的運びを詰める。